サポート情報記事

インポーターがコピーする内容と返信スレッドの再構築方法

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要 4
クラシック掲示板がスレッドを保存する仕組み 4
トピック 4
返信 6
コピーされないもの 7
返信ツリーの再構築方法 8
　フラット化された掲示板と孤立した返信 8
ベスト アンサー、カウンター、最終アクティビティ 9
作成者と日付 9
添付ファイル 10
Legacy id とインポートの再実行 11

概要

Discussions のインポーターは、クラシックの **ディスカッション掲示板** リスト (Discussion Board、テンプレート 108 または Discussion Board 基本タイプ。コミュニティ サイトのディスカッション リストも含まれます) を読み取り、その内容を製品の 2 つのサイト リスト、**Discussions Topics** と **Discussions Posts** に書き込みます。この記事は、KB10417. クラシックの SharePoint ディスカッション掲示板を Discussions にインポートする方法 で説明しているウィザードの背後にあるリファレンスです。どのクラシック フィールドがどの Discussions 列に入るか、返信ツリーがどのように再構築されるか、何が導出され、何が残され、再実行時にインポーターが自身の作業をどのように認識するかを説明します。列そのものは KB10426. Discussions のリストと列のリファレンス で説明しています。

クラシック掲示板がスレッドを保存する仕組み

クラシックのディスカッション掲示板は、各ディスカッションをリストの **フォルダー** として、各返信を **そのフォルダー内のアイテム** として保持します。フォルダーには件名、本文、*質問* フラグ、*注目* フラグ、いいね数、ベスト返信の ID があり、各返信には独自の本文、いいね数、そしてディスカッション自体 (最上位の返信) または別の返信 (入れ子の返信) を指す **親アイテム** (Parent item、`ParentItemID`) 参照があります。インポーターはリストを ID 順に 2,000 アイテムずつのページで読み取り、アイテムの種類でフォルダーとメッセージを区別します。

Discussions は異なるモデル、つまりトピックごとに 1 アイテム、返信ごとに 1 アイテムで、トピックと親投稿への参照列を持つモデルを使用するため、インポートはリストのコピーではなく、2 つの構造間の変換になります。

トピック

クラシックの各ディスカッションは **Discussions Topics** の 1 つのアイテムになります:

クラシックのディスカッション	**Discussions Topics** の列	値
件名	**Title**	コピー。255 文字で切り詰め

クラシックのディスカッション	**Discussions Topics** の列	値
本文	**Body** (`VtxBody`)	製品の HTML サニタイザーを通してコピー。許可リストにあるタグと属性は残り、スクリプト、スタイル、安全でないリンクは除去
–	**Board** (`VtxBoard`)	Web パーツで選択した掲示板
質問	**Type** (`VtxTopicType`)	フラグが設定されていれば *Question*、それ以外は *Discussion*
–	**Status** (`VtxStatus`)	*Open*。ベスト アンサーが見つかった場合は *Answered* に変更 (後述)
注目	**Featured** (`VtxIsFeatured`)	コピー
いいねの数	**Likes** (`VtxLikeCount`)	コピー
フォルダー内の返信	**Replies** (`VtxReplyCount`)	インポーターが集計
–	**Views** (`VtxViewCount`)	0
最新の返信またはディスカッションの作成日	**Last activity** (`VtxLastActivity`)	インポーターが算出
ベスト返信	**Accepted post** (`VtxAcceptedPostId`)	インポートされた返信の ID
–	**Approval status** (`VtxApprovalStatus`)	*Approved*
–	**Reports**	0

クラシックのディスカッション	**Discussions Topics** の列	値
	(`VtxReportCount`)	
リスト ID とアイテム ID	**Legacy id** (`VtxLegacyId`)	`{source list id}:{classic item id}`
登録者、更新者、登録日時、更新日時	同じシステム列	**Keep original authors and dates** で復元
添付ファイル	アイテムの添付ファイル	**Copy attachments** でコピー

返信

クラシックの各返信は **Discussions Posts** の 1 つのアイテムになります:

クラシックの返信	**Discussions Posts** の列	値
件名	**Title**	コピー。空の場合は `Re:`。255 文字で切り詰め
本文	**Body** (`VtxBody`)	サニタイザーを通してコピー
返信のフォルダー	**Topic** (`VtxTopic`)	そのフォルダーのインポート済みトピック
親アイテム	**Parent post** (`VtxParentPost`)	インポートされた親返信。最上位の返信では空
–	**Path** (`VtxPath`)	最上位の返信は `/`。入れ子の返信は親のパスに親の ID と `/` を付けたもの (例: `/341/356/`)
–	**Depth** (`VtxDepth`)	最上位の返信は 0、それ以外は親の深さ + 1

クラシックの返信	**Discussions Posts** の列	値
ディスカッションのベスト返信	**Is accepted answer** (`VtxIsAccepted`)	ディスカッションが指す返信は *はい*
いいねの数	**Likes** (`VtxLikeCount`)	コピー
–	**Approval status**、**Reports**	*Approved*、0
リスト ID とアイテム ID	**Legacy id** (`VtxLegacyId`)	`{source list id}:{classic item id}`
登録者、更新者、登録日時、更新日時	同じシステム列	**Keep original authors and dates** で復元
添付ファイル	アイテムの添付ファイル	**Copy attachments** でコピー



クラシックのスレッドとそのインポート後のコピー

コピーされないもの

- **評価** (星評価) と、アイテムにいいねした人の一覧。いいねの 数 はコピーされま

すが、**Liked by** 列は空のままなので、どのユーザーもインポートされたアイテムにもう一度いいねできます。
- **カテゴリ**: クラシック掲示板にはカテゴリがなく、インポーターは **Category** を空のままにします。掲示板でカテゴリを使う場合は、インポート後に割り当ててください。
- **閲覧数**: 0 から始まります。
- **Last reply by**: 空のままです。Web パーツは、インポート後に投稿された返信についてのみ最後の返信者を表示します。
- **通知** (アラート)、クラシックの **ビュー**、**リスト フォーム**: これらはクラシック リストに属するもので、Discussions には相当するものがありません。サブスクリプションはユーザーが新たに作成します – KB10404. 掲示板とトピックのフォロー: サブスクリプションとダイジェストの頻度 を参照してください。
- **ピン留め** されたトピック: クラシック掲示板にはこのフラグがありません。必要なトピックはインポート後にピン留めしてください。

返信ツリーの再構築方法

1 親が常に子より先に作成されるよう、返信はクラシックの **登録日時** の古い順に並べ替えられます。
2 各返信について、インポーターは返信が入っている **フォルダー** からトピックを特定します。フォルダーがインポート済みのどのトピックにも一致しない返信は、警告 *Reply skipped: its topic was not imported* とともにスキップされます。
3 クラシックの **親アイテム** は、この実行または以前の実行でインポートされた返信の中から検索されます。返信を指している場合、新しい投稿はその返信を **Parent post** として受け取り、その **Path** を継承し、**Depth** + 1 になります。ディスカッション自体を指している、空である、またはインポーターが知らないアイテムを指している場合、投稿はパス /、深さ 0 の、トピックの **最上位の返信** になります。親の返信がクラシック リストに存在するのに、この実行で作成できなかった場合も、投稿は最上位に配置され、レポートに警告 *Parent reply failed to import; the reply was placed at the top level: 419* が追加されます (419 は最上位に配置された返信のクラシック ID です)。その返信の下に入れ子になっている返信は、通常どおりその返信に関連付けられます。

入れ子に制限はありません。クラシックで第 5 階層にあった返信は、第 5 階層に配置されます。

フラット化された掲示板と孤立した返信

一部の移行ツールは、クラシック掲示板のアイテムはコピーしても、アイテム間の **親アイテム** 参照はコピーしません。その場合、掲示板はすべての返信が同じ階層にあるディスカッションの一覧のように見えるか、参照が既に存在しないアイテム ID を指した状態になります。ドライ ランは後者を **Replies without a known parent (imported as top-level)** として集計し、警告 *Some replies lost their parent (a flattened board).* を表示します。このような返信は、時系列順にトピックへ直接ぶら下がります。**親アイテム** が空の返信はこの行には集計されませんが、同じように扱われます。インポーターはタイムスタンプや件名から元の親を推測することはしません。

警告

階層は、インポート時にクラシック リストに存在する参照からしか再構築できません。元の掲示板がまだ残っている場合 (たとえば SharePoint Server 上)、SharePoint Online への移動に使う移行ツールが **親アイテム** 列を引き継ぐことを確認してください — KB10419. Discussions を使って SharePoint Server から SharePoint Online へディスカッション掲示板を移行する を参照してください。

ベスト アンサー、カウンター、最終アクティビティ

すべての返信を作成した後、インポーターはトピックをもう一度巡回し (フェーズ *Updating counters and answers*)、プランの各トピックについて次を書き込みます:

- **Replies** — トピックのフォルダー内にあるクラシックの返信の数。
- **Last activity** — 最新のクラシック返信の **登録日時**、返信がない場合はディスカッションの **登録日時**。
- **Likes** — ディスカッションのいいね数。
- **Accepted post** と **Status = Answered** — クラシックの *ベスト返信* がインポート済みの返信を指している場合。その返信自体は **Is accepted answer = はい** になります。ベスト返信のないクラシックの *回答済み* フラグは無視され、トピックは *Open* のままです。

これらの値はプランのすべてのトピックについて、以前の実行でインポートされたトピックも含めて書き込まれるため、2 回目の実行でカウンターが再計算されます。

作成者と日付

REST API で作成されたリスト アイテムの作成者は、常にそれを作成したユーザーです。**Keep original authors and dates** を選択すると、インポーターはアイテムごとに 2 回目の呼び出しを行い、**登録者** (クラシックの作成者のログイン名)、**更新者** (クラシックの編集者、いなければ作成者)、**登録日時**、**更新日時** を書き込みます。SharePoint はこれらの値を、システム フィールドを設定できるアカウント、実際にはフル コントロールを持つサイト所有者からのみ受け付けます。フィールドが拒否された場合、レポートに *トピック タイトル: フィールド – SharePoint のメッセージ* という行が含まれ、呼び出し全体が拒否された場合は *Author and dates could not be restored* が含まれます。アイテム自体はインポートされ、作成者はあなた、日付はインポート時刻になります。

作成者のログイン名はテナント内のアカウントに解決できる必要があります。削除されたアカウントや、移行ツールでマッピングされなかったオンプレミスのアカウントは復元できず、同じ警告が出ます。



Discussions Topics リストに表示された Legacy id 付きのインポート済みトピック

添付ファイル

Copy attachments を選択すると、インポーターはクラシックの各トピックと返信の添付ファイルを一覧にし、各ファイルをソース サイトからダウンロードして、元の名前で新しいアイテムに添付します。SharePoint がファイル名に許可しない文字 (`\ / : * ? " < > | # % & { } ~`) はアンダースコアに置き換えられ、120 文字を超える名前は短縮されます。コピーできないファイルは警告 *ファイル名:*

SharePoint のメッセージ を出し、残りのファイルは引き続き処理されます。本文に埋め込まれたインライン画像は HTML の一部であり、本文と一緒に移動します。

Legacy id とインポートの再実行

インポートされたすべてのトピックと返信は、インデックス付きの **Legacy id** 列に `{source list id}:{classic item id}` を保存します (例: `3f2a9c1e-…:418`)。ドライ ランの前とインポートの前に、ウィザードは選択したクラシック リストの ID で始まるサイト内のすべてのレガシー ID を読み取ります。その結果:

- 既にレガシー ID を持つトピックは **スキップ** され、**Topics already imported (skipped)** 行に報告されます。既存のコピーが新しい返信の親として使われます。
- 既にレガシー ID を持つ返信もスキップされます。
- インポート済みのトピックへの **新しい返信** はインポートされるため、まだ使用中の掲示板を段階的にインポートできます。
- 作成者、日付、添付ファイルは、今回の実行で作成されたアイテムについてのみ復元されます。
- ターゲット掲示板の既存のコンテンツが上書きまたは削除されることはありません。

メモ

レガシー ID には **クラシック リストの ID** が含まれます。クラシック掲示板が新しいリストにコピーされると (たとえば 2 回目の移行パスやサイトのコピーによって)、新しいリストは別の ID を持つため、そこからのインポートは 2 組目のトピックを作成します。常に同じリストからインポートするか、コピーからインポートする前に 1 組目を削除してください。